

大阪府民・市民みんなで作る学習会

『ほんとに大丈夫？ 夢洲万博とカジノ』

●日時:2024年4月14日(日)14:00~16:00

●場所:此花区民センター第4会議室(定員60人)



- ◆2025年大阪・関西万博まで400日を切りました。国や大阪府市は、突貫工事を進めています。しかし、問題は山積みです。工事費は2300億円にも膨れ上がり、大阪市民の負担は1人あたり27000円に。前売り券は3ヵ月で4.6%しか売れていません。パビリオン工事も、わずか8カ国しか着工しておらず厳しい状況です。
- ◆「能登半島地震被災地復旧・支援を優先して」との声が広がる中で、万博を延期も中止もしないのは何故でしょうか？ 実は万博開催後に計画されているIR・カジノ誘致のためです。被災地支援でなく、府市民に負担増を強いて大企業・ゼネコン・カジノ事業者の儲けのために開催する万博・カジノ。この考えを変えさせなければなりません。
- ◆万博・カジノの会場となる「夢洲」は埋立地で、南海トラフ地震発生時には、液状化現象が起き、避難さえできないといわれます。またPCBなどの毒物も埋め立てられ、健康被害への懸念が指摘されます。「子どもたちを無料招待」というけれど不安だわ」など、地域からも疑問が出ています。
- ◆みんなで知恵を出しあい調べて、誰でも参加できる学習会にします。疑問や意見など気軽に出し合いながら、夢洲万博・カジノ問題を考えます。どうぞご参加ください。

【主催】夢洲カジノを止める大阪府民の会

<https://vosakaf.net/>

〒536-0008 大阪市城東区関目6丁目4番2-103

電話:090-8536-3170(山川)

メール: stop-casino@vosakaf.net

<内容>

- ①問題提起
- ②土地課題対策と防災
- ③危険な万博への子ども参加
- ④質疑と応答
- ⑤みんなで討議～住民として何が出来るか～